

第2期将来構想 ～みんなの笑顔かがやきプラン～ (5つの基本視点を柱として)

	法人内でのニーズ	課題	具体的な事業計画		
			短期(2009～2010)	中期(2011～2014)	長期(2015～2019)
運営・経営	法人全体 組織力の強化 交流の機会 団結力の強化 職員の資質向上	職員の力量・経験不足 発言・交流の場減少 法人としての一体感 新人職員への研修 職員が働き続けるための保障や就業規則等の見直し	法人内研修の充実 ワークショップの継続等 役員体制の見直し(当事者の役員参画等) 各委員会の設立と現委員会の充実 組織体制・管理職体制の見直し 就業規則他各規定の見直し 理念の確認及び検討		
	財政基盤強化 将来構想のための資金づくり	財政事業部組織の強化 法人全体としての取組 施設建設時借入金の返済 運営の安定化 年間目標の設定	新規事業の企画 継続事業の充実と実施(バザー、まつり等) 協賛会費の拡充 年間目標金額300万	新規事業の企画 年間目標金額400万 多角的事業経営の検討 (会社・協同組合・NPO等)	新規事業の企画 年間目標金額500万
実践	就労の場 所得保障(工賃アップ) 「働く」「生きがい」の場の充実 余暇活動の充実(プログラムの充実・提供) 一般就労の場の確保 相談に十分な時間を	生産活動の強化と見直し 重度障害者の就労支援 現事業の見直しと強化	就労支援プロジェクトの立上 (一般企業への就労支援) (生産活動の相互連携)等 現生産活動事業の見直しと充実 余暇活動の検討と実施 (当事者自治会のバックアップ等)		工賃目標 月額5万円
	生活支援 医療機関・医療ケアのある生活施設の設置 (グループホーム・ケアホームの増設) 余暇活動の充実(プログラムの充実・提供) 夜間支援(レスパイト) 親亡き後の生活安定 相談に十分な時間を	夜間支援 現事業のプログラムの充実・見直し グループホームケアホームの拡充 余暇活動 生活支援事業の未整備	生活支援プロジェクトの立上 (夜間支援の検討および実施) (余暇活動の検討および実施) (生活支援事業のありかた検討)等 (重度重心障害者の住む場の検討) (障害高齢者の住む場の検討)	夜間支援・余暇活動の実施 グループホームの充実 (女性専用、緊急対応、障害高齢者用、重度重心障害者の住む場の確保等) 医療的ケアの検討	ヘルパー事業所の設立 住む場の確保
	相談支援 相談の時間をもっと取ってほしい	ニーズに応じた新たな社会資源の開発	地域自立支援協議会を中心とした事業所間の連携強化 法人内にとどまらず地域ニーズの把握 権利擁護事業の検討 (障害高齢者の成年後見人制度等)	権利擁護事業の実施	
	地域 障害者・高齢者サービスの隙間を埋める支援 障害児支援	地域ニーズの把握 ボランティアの組織	ボランティアグループの立上 (地域ニーズ調査) (ボランティア派遣調整)等	地域の隙間ニーズの支援	
運動	障害者の願いを実現できる施策 社会福祉現場における労働条件の改善 職員のマンパワーの確保	自立支援法等の検証・分析 他団体との運動の連携 かがやき神戸の応援団強化 社会福祉従事者の地位の向上	地域との連携 (心のバリアをなくす運動・啓発活動) 自立支援法見直しに対する運動 (応益負担撤廃、訴訟のバックアップ等) 障害者の権利を守る運動 (所得保障・生活保障) 福祉従事者の地位向上のための運動 (専門性の確立、異業種連携等)		